

こんぺいとう通信

2013

5

教室のみなさん、こんにちは (^^)

今年はいつまでも寒い日が続いていましたが、ここに来てようやく気温が上がってきましたね。でも夜はまだ寒かったりするので、帰りが遅い方などは、出かけるときに服装に迷ってしまいますね。とは言え、私の場合は「寒い時用」と「暑い時用」のどちらかを選ぶ、というぐらいで特段着るものに気を使うわけではないのですが……。これでも高校生の頃は、通学前に鏡に向かって何十分もかけて髪をとかしたりスプレーをかけたりと、それなりにお洒落小僧だったのですけどね。そしてたいていの場合、ひどく落胆して出かけたものです。ああ、あの頃のヘンな髪型の高校生の写真は2度と見たくない(^^)

.....

ちょっと前まで私は、自宅で録画した海外ドラマをパソコンで編集（CMカットなど）して、サイズを小さく（エンコード）して外付けハードディスクに保存するという作業を日常的にしていました。それをテレビやタブレットで視聴するためです。外付けハードディスクといっても、パソコンに直接つなぐタイプではなくNASという、ルーターにつなぐタイプのハードディスクです。これなら、家の中のどのパソコンからでもアクセスできるだけでなく、スマートフォンやタブレット、それにテレビにつないだ再生機（ネットワークメディアプレーヤー）からでも中に保存したデータを利用することができるのです。

もちろん、ただでさえ時間がなく、購入したDVDすら見ていないものがたくさん残っている今の状態で、録画して保存したものなど一生見るわけないに決まっている……という心の奥からの警告には耳をふさぎ、半ばルーティンワークと化した作業に勤んできました。

けれどここに来て、その作業もそろそろ終わりにし

ようかという気になっています。hulu（フルー）というサービスに加入したからです。

huluというのは、アメリカから入ってきたビデオ配信サービスです。月額980円で映画やドラマなどが見放題。パソコンだけでなく、タブレットやスマートフォン、対応するテレビやゲーム機などでも楽しむことができます。例えば外出先でタブレットを使い映画を途中まで見、帰宅後にテレビで続きを見ると言うことが簡単にできてしまいます。配信されているコンテンツ（番組）も、ハリウッドの大作や人気ドラマが数多くラインアップされています。これからもタイトルの数は増えていくでしょうし、リリースされたばかりの映画を見たいと言うことでなければ、レンタルDVDを借りる必要もなさそうです。

そもそも録画したものを保存する>というのは、一度放送されたものをまた見なくなったときに、いつでも見られるようにしたいということですから、いつでも見放題のサービスがあれば、保存などする必要がないわけですね。

ただ一つ残念なのは、huluでは今のところ、一部を除いてドラマは吹き替えがないということなんです。私の場合、ドラマは基本的に吹き替えで楽しんでいます。例えば「刑事コロンボ」の「うちのかみさんがね」というセリフは、やっぱり小池朝雄さんの声で聞きたいじゃないですか。それに何より字幕だと「ながら見」ができませんよね。いや、英語で聞けばいいじゃん、というツッコミはなしの方向で……(^^) まあ、そういうこともあって、聞き流すだけの英語教材というものに興味津々という話はまた別の機会に……。

なんだかhuluの宣伝みたいになっちゃいましたが、まあ、この通信はセンサーのお気に入りを紹介するみたいなコンセプトなのでご容赦を(^^)。